

平成20年

3月

No. 533



広報

いいたて

<http://www.vill.iitate.fukushima.jp>



## おいしい料理を正しいマナーで

2/19~21

飯館中学校では、間もなく卒業する3年生に洋食のマナーを身に付けてもらおうと校内調理室で「テーブルマナー講習会」を開きました。教室はクラス毎に行われ、生徒たちがフォークやナイフの基本的な使い方や作法を学びました。



大いなる田舎 まていうイフ・いいたて



## 子どもたちが村を見つめ、活発に質問・提案

### 1/24 第8回子ども議会

今年で8回目を迎えた「子ども議会」が役場議場で開かれ、村内3小学校の6年生が村の課題や今後の取り組みなどについて質問・提案しました。  
これは、子どもたちに模擬議会を通して政治への理解を深めてもらうと、村教育研究会（新井川美千枝会長・白石小学校長）が毎年行っています。  
議会は一般質問形式で進められ、各小学校の代表から出された質問に、村長はじめ各課長がそれぞれ答弁しました。子ども議員からは、答弁に対する再質問が次々と出されるなど、活発に議論が交わされました。  
最後に、各小学校から今後の村づくりに関する施策として3つの案が提案され、それぞれ賛成多数で承認されました。  
議長を務めた飯樋小学校の高橋寿照君は、議会後「言葉や言い方が難しく、そして独特の雰囲気の中で緊張しましたが、貴重な経験ができて良かったです」と感想を話していました。

#### 《質問と答弁》

##### 白石小学校

若林 翔太



特別養護老人ホームについて  
飯館村では、いわゆる老人といわれるような70歳以上のお年寄りの人口が多くなってきたと聞きます。現在では、「いいいてホーム」への入所も希望通りにはいかず、順番待ちの状況があると聞きました。そして、今後もお年寄りが増えてい

くだらうと考えられる中で、村としてお年寄りやその家族も含めて安心して暮らしていくための計画などはあるのでしょうか。  
**答（村長）** 村には要介護認定を受けたお年寄りを預かる「いいいてホーム」があります。「いいいてホーム」の入所可能数は80人で現在満室です。これに一時的に短期で預かるショートステイが20人あり、合わせて100床の施設です。現在、「いいいてホーム」の入所待ちの方は63人いて、そのうち45人が村内の人です。  
今、「いいいてホーム」に30床増設の計画があり、平成20年度に建設し、平成21年4月に開設できるように進めています。この増設により「いいいてホーム」の入所可能数は130床となります。今、入所待ちの63人は現在よりは早いうちに入所できると考えています。

##### 白石小学校

佐々木成美



スクールの活用について  
私たちの多くは、毎日スクールバスで登下校の送り迎えをしてもらっています。その他にも、見学学習や村の行事などがある時には、大変便利に使わせていただいています。  
しかし、村が広いことやお年寄りが多いということ、また、路線バスも一日に何本しか走っていないことなどを考えると、スクールバスを介護タクシーのような使い方をすると村のみんなが使えて便利になると思うのですが、今後そのような

活用の見通しはあるのでしょうか。  
**答（教育課長）** 村のスクールバスは7台走っていて、毎日300人以上の子どもたちがスクールバスで通学しています。  
スクールバスは一度に大勢の子どもを乗せなければならぬので、大型バスになっています。このバスがいっぱいになるくらいの人に乗ってくればいいのですが、少人数を乗せるために大型バスを動かすのは大変です。  
また、スクールバスの空いている時間の利用になりますので、いつでも、だれでも利用できる交通機関としては皆さんの希望に添えるのは難しいと考えています。

##### 答（村長）

介護タクシーのように少ない人を希望の場所まで運ぶ車については、バスより小さい車でできないか考えているところですが、どうやって車を呼ぶのか、お金はい

##### 草野小学校

原田 朋



#### 医療施設について

医療施設の充実が必要であると思います。通院に時間がかかる現状が改善されれば、安心して生活できると思いますが、村ではそのような計画があるのでしょうか。

##### 答（村長）

村には草野診療所と飯樋診療所があります。ご質問の通り、村ではさらに医療の充実をしていくために、この両診療所を一つにして、新たに「統合診療所」を建設する計画があります。

##### 草野小学校

菅野 琴水



#### 街灯の設置について

交通安全や防犯の面から考えて、もっと街灯があった方がよいと思います。特に、人通りが

##### 答（健康福祉課長）

計画では、平成20年度に具体的な建設計画をつくり、平成21年度には建設をして、平成22年度に統合診療所を開設できるようにしたいと考えています。  
新たに建設する統合診療所は、村民が安心して診療できる施設にしたいと考えていますし、村で行う健康づくりや介護予防事業も一緒になって取り組める施設にしたいと考えています。

少ない所は危険です。村では、今後もつと街灯を設置する予定があるのでしようか。

**答(村長)** 現在、飯館村には村で管理している防犯灯が436基と、草野・飯樋・白石行政区で管理している街路灯が225基、そして上飯樋行政区が平成18年度から管理している防犯灯が42基あり、防犯灯と街路灯合わせて合計703基が設置されています。

**答(住民課長)** 村では、行政区からの要望によって防犯灯を設置していて、平成15年度から平成19年度の5年計画で毎年10基程度ずつ新しく設置しています。今年度は12基を設置することになっています。これで、村が管理する防犯灯は合計448基となる予定ですが、この防犯灯の電気料や修繕についても相当のお金がかかります。まだ暗くて危険な場所

がある場合は、行政区長さんなどと十分相談して設置することにしたかと考えています。



飯樋小学校  
廣野 嶺、森永美里

村の商業店舗誘致活動について

**質問** 村内に買い物ができる店が増えると、村民の暮らしが便利になるとも、村民の働く場所が増え、やがては人口増加へとつながると考えますが、村としてこのような店舗を増やしたり、誘致したりする働きかけは具体的にどのような行っているのでしょうか。

### 飯樋小学校

一刀 駿、佐野侑莉亜



冬季の積雪や凍結への対策について

**質問** 飯館村の冬はとても寒く、道路に雪が積もったり凍結したりと、私たちが登下校したり、家族が車を運転したりするのにとても危険です。村では、村民の安全確保のためにどのような対策をしているのでしょうか。

**答(村長)** 道路は、ある地点から地点までをつなぐことはもちろんですが、災害が起きた時の救援物資の運搬、あるいは火災時に燃え広がるのを防いだり、人が避難する時の

安全な場所として大きな役割を担っています。

そのため、村ではこれらの役割をいつでも果たせるように維持管理をしています。その一つが除雪や凍結防止の仕事です。**答(産業振興課長)** 除雪対策ですが、国道や県道は福島県が村と同じように除雪や凍結防止をしています。

村では、村道234路線、255kmを管理しています。このうち、スクーパスの路線等を一次路線として56路線、104kmは、雪が15cm以上積もった時に除雪します。さらに、雪が30cm以上積もった時は、二次路線として131路線、106kmを除雪します。

また、吹雪で吹溜りができたとときも同じように除雪しています。除雪作業は、夜明け前から始めて、朝の7時前には終わるように、たくさんの方が努力をしています。

**答(村長)** お二人も感じているように、村の中ではお店の数が毎年のように少なくなっています。

これは、お店をやっている方々の高齢化や、後を継いでお店を経営する人たちがいないということ、さらに車で村外へ買い物に出かける人が多くなり売り上げが少なくなっており、お店をやめてしまうことが多くなっています。

村では、引き続き南相馬市や川俣町、福島市などのスーパーにお願いをして、村に開店してもらえよう働きかけを続けたいと思っています。



▲議長を務めた高橋寿照君(飯樋小)

### 提案

#### 白石小学校

林 優



(特別養護ではない)老人ホームを「いいたてホーム」の敷地内または隣接して建設してはどうか

「いいたてホーム」は、より充実した介護を必要とする場所ですが、普通の老人ホームを近くにつくることによって、お年寄りの方々がさらに集まりやすくなるのではないのでしょうか。

ぼくたちが今いるのも、お年寄りの方々が多くの苦勞をして頑張って地域を支えてくれたおかげだと思えます。このような方々がより安心して暮ら

せるように、また、その家族の方が安心して働くことができるよう、老人ホームを近くにつくることを提案します。

#### 草野小学校

佐藤ちひろ



心の通い合う温かい村にするため、人と人が触れ合える施設を

もつと人と人が触れ合える場・施設が必要だと思えます。村内の子どもが遊べる場や学びあう場、お年寄り同士が年齢の枠を超えて交流し合える場などがある施設があれば、心の通い合う温かな村になると思えます。

#### 飯樋小学校

菅野佑樹、渡辺菜央



村のシンボルとなるような公園の建設

この実現によって、みんなが集える村民の憩いの場ができるだけでなく、村外の人たちも訪れることで、飯館村がさらに有名になり、観光客が増えると考えます。

その公園の主なもの、広い芝生、みかげ石や木材をたくさん使った噴水のある庭、小さな子どもも遊べる浅い川や池、図書館、アスレチック、展望台、環境にやさしい風力発電施設などです。

※紙面の都合上、内容は要約してあります。